

座れる兵庫の新作椅子展+木の工房家具展

第16回 座る・くらべる 一脚展^{プラス} + 2026

「食べるイス・働く椅子・寛ぐいす ー暮らしを整える20の提案ー」



画像1

名称	第16回 座る・くらべる 一脚展 + (プラス) 2026 「食べるイス・働く椅子・寛ぐいす ー暮らしを整える20の提案ー」
会期	2026年9月1日(火)～9月13日(日)
会場	竹中大工道具館 1階ホール
開館時間	9:30～16:30 (入館は16:00まで)
休館日	月曜日(祝日の場合は翌平日)
入場料	無料(常設展見学は別途入館料が必要)
主催	一脚展実行委員会、公益財団法人竹中大工道具館
後援	神戸市
公式サイト	https://ikkyakuten.jimdofree.com/
Instagram	https://www.instagram.com/ikkyakuten/

開催趣旨

兵庫県内で活動する木工作家たちが、それぞれの新作椅子を発表する毎年恒例の展覧会。併催するプラス企画では、「食べる・働く・寛ぐ」という3つの暮らしの場面をテーマに、座り心地や機能性の異なる20脚を展示します。

作り手それぞれの視点から、暮らしを整える椅子の在り方を提案します。



画像 2



画像 3

出展作家

安達 祐貴	bower	後藤 雅宏	後藤雅宏工房
石川 靖大	家具 zombi	佐々木 拓也	NaLgreen
稲葉 崇史	INABA WOOD WORKS	関野 央也	TENON
植木 ほの香	丹波年輪の里	徳永 有里子	徳永家具工房
大槻 卓	大槻家具工房	中野 潤	JunWoodwrkingLab
柏原 邦秀	L・MORE	福井 月子	神戸芸術工科大学
倉林 巧実	TENON	藤原 秀俊	木犀
黒岩 竜太	bespoke wood works	萬代 英志	SITATE
児玉 正和	久付木乃工房	山田 和亮	TENON

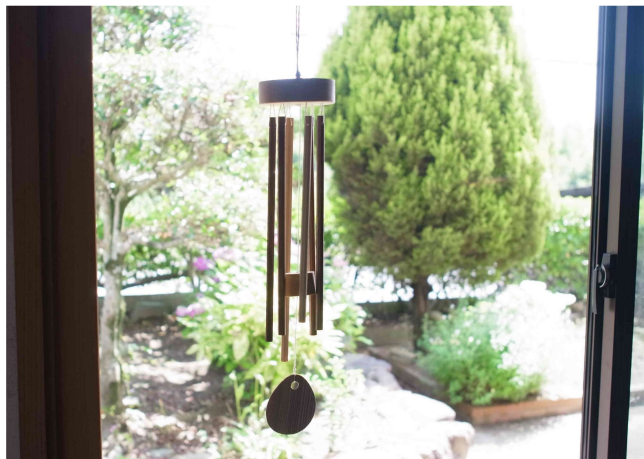
順不同

ワークショップ

「木のウインドチャイムを作ろう」



画像4



画像5

ウォールナットやチェリーなどの木を鉋で削り、風に揺れるウインドチャイムを作ります。

休日は、のんびりとお気に入りの椅子に座りながら、カラコロと自然が奏でる音色に耳を傾けてみませんか。

竹中大工道具館のウェブサイトよりお申込みください。

※WEB 申込のみ、先着順

日時	2026年9月5日(土) ① 9 : 30～12 : 00、② 13 : 30～16 : 00
講師	一脚展メンバー
会場	竹中大工道具館地下2階木工室
参加費	3,000 円(別途入館料が必要)
定員	各回とも小学生 3 年生以上 先着 15 名 ※小学生は保護者(1 名)要同伴 ※小学生は保護者とペアでの参加となります。
持ち物	完成品の持ち帰り袋 エプロン 軽作業のできる服装及びクツでお越しください (サンダル、クロックス、ハイヒール等不可)
申込	竹中大工道具館 予約専用サイト
申込締切	先着順のため、定員になり次第、終了となります。 キャンセルが出た場合、予約専用サイトが再度、申込み可能な状態になります。



過去の開催時の会場の様子 画像6

広
報
用
画
像

- ・画像データ1～6 (JPEG)をご提供いたします。メールにてお申込みください。画像データをメールにて送信いたします。
- ・画像をご使用の際は必ずご案内のクレジットをご表記いただき、申請の目的以外にご使用なさないでください。
- ・掲載記事・番組内容について情報確認のためにゲラ刷り、原稿の段階で下記事務局までFAX送信ください。
- ・お手数ですが、掲載紙・誌、または録画媒体等を下記広報事務局あてに1部ご寄贈願います。

お
問
い
合
わ
せ

企画展について

一脚展実行委員会事務局

〒673-0516 兵庫県三木市志染町御坂 570-4

TEL : 0794-85-8150 FAX : 0794-85-8150

E-mail : hyogo2011-ikkyakuten@yahoo.co.jp

- ・本展覧会の撮影などの取材をご希望される場合は上記事務局までご連絡ください。

会場・ワークショップについて

公益財団法人竹中大工道具館

〒651-0056 神戸市中央区熊内町 7-5-1

TEL : 078-242-0216 FAX : 078-241-4713

会場のご案内



日本で唯一の大工道具の博物館「竹中大工道具館」は、大工道具を収集・保存し、研究や展示を通じて後世に伝えていくことを目的に設立されました。

常設展は7つのコーナーに分かれており、唐招提寺金堂組物の実物大模型、五感に響くハンズオン展示などを通して大工道具の魅力をお伝えします。

また博物館そのものが「匠の技の数々を肌で感じてもらえる場」となっており、建物の各所には大工や左官、瓦師などによる伝統の職人技をちりばめました。

シンボリックで自己主張の強い建築ではなく、人と自然をやわらかくつなぐ存在としての「和」の建築を楽しんでいただければ幸いです。

アクセス



山陽新幹線「新神戸駅」改札口より徒歩約3分
市営地下鉄「新神戸駅」北出口2より徒歩約3分
シティーLOOP「12 新神戸駅前(1F)」下車徒歩約3分
神戸市バス2系統・18系統「熊内6丁目」下車徒歩約2分